

こころとからだの 声を聴く

■講師 SSS心身総合健康研究所、臨床心理士
熊谷繁克

こころの声を聴くためには、性(サガ)の理解が欠かせません。中でも今回は、心身の性分化と、機能の男女差、それに伴うコミュニケーションのずれについて、さらに、知っているとちょっと得する情報などを簡単にわかりやすくお話いたします。

また、からだの声を聴くためには、からだ…中でも筋肉の状態と反応を理解することが大切です。講師が実施している対話徒手療法と、マッサージを始めとする様々なからだへのアプローチ方法を比較しながら進めます。

第三回には実演・実技・実習を行います。



プログラム

7/24

- ・こころとからだの性分化を知る。
- ・男女の言動の性差を知る。

8/28

- ・発達障害と人格障害。
- ・コミュニケーションのずれについて。

9/25

- ・様々な治療法と対話徒手療法。
- ・対話徒手療法実演・実技・実習。

対話徒手療法とは

対話徒手療法は、自然であること、あたりまえであることを考え方の礎としています。外観はマッサージに近いものです。遺伝性疾患等を除き、ほとんどの病気が発症する直前には、局所に血液の循環障害による酸素不足が存在すると考えています。また、循環障害の原因は様々な機械的・心理的なストレスによる筋肉の過緊張であると考えています。

対話徒手療法では、指を用いて筋肉に刺激を与えることにより、筋肉のレスポンスを観察し、随時フィードバックし、刺激強度を変化させながら治療します(筋肉との対話)。それを繰り返し、全身の筋緊張を緩め、ひいては血液の循環障害を改善します。

日時

第4火曜 18:30~20:00

受講料

3回7,875円

新入会の方は入会金4,200円が必要です

お申し込み・お問い合わせは



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

名古屋

460-0008 名古屋市中区栄3の4の5 スカイル10階
TEL 052・249・5553 FAX 052・241・1943

全講座&おすすめ講座ウェブにて公開中

<http://www.asahiculture.com/nagoya/>

朝日カルチャー 名古屋

検索